

清仁会 地域活動報告

事業名

富加町公民館講座 介護に関する連続講座④

～相談すれば心が軽く介護の向こうに、笑顔のとびらが！！～

主催

富加町高齢福祉係
特定医療法人清仁会 のぞみの丘ホスピタル/サントピアみのかも

日時

令和 5年 6月 3日(土)

13:30～15:00

場所

タウンホールとみか

講師

のぞみの丘ホスピタル
理学療法士/認知症予防専門士

中津 智広
なかつ ともひろ

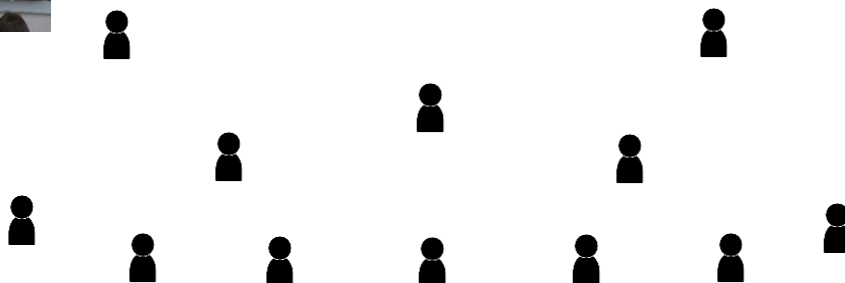
活動報告



講師



スクリーン



<講演会について>

この公民館講座は4か月間にわたり、**全6回**の講座で構成されています。

今回は第4回目。「**腰を労わる介護方法 腰の筋力を保つための体操**」というテーマ。

2019年度の調査では、何と40歳以上で2,700万人が腰痛を訴えているとい現状。もはや「**国民病**と言っても過言ではない！！」腰痛の理解を共有するため...講師は発信する。

腰を労わる介護方法...とは、自分自身で腰を労わることが出来る力、つまりは「**腰痛とはどのようなものかを知り...管理していくことが、結果、良い介護につながる!**」と訴える。

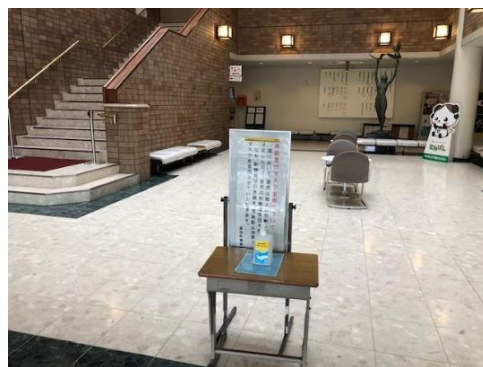
日常にあふれる様々な腰痛に関する情報を改めて整理し、解剖学的な側面を含めた、概論、検査や治療法に至るまで、一般参加者でも理解しやすい**体験型の講演**で実践する。

<基本的な感染対策について>

会場の定員数はソーシャルディスタンスが保てる座席配置を考慮して設定しておりました。

また参加時のマスク着用徹底、受付での検温や問診なども実施しています。

換気を行いつつ3密を避けた会場でした。



参加者

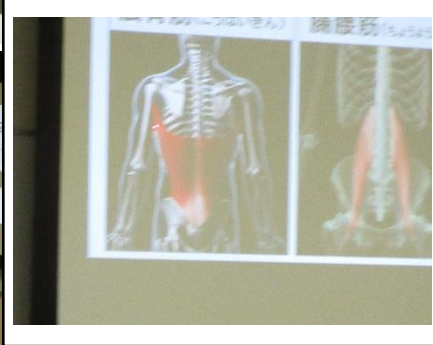
12 名

(除く・含む 運営スタッフ)

講座当日の様子



会場は「富加町のタウンホールとみか」。基本的な感染対策は徹底しながらの開催です。



『解剖を難しく考えないで！』体験すること学びが...納得につながり...結果、次の学びにも必ずつながる！。参加者の皆さんの意欲を、引き出しながら進める。



本日の講師を務めた**在宅サービスエリア**所長である**中津理学療法士**